

平成 30 (2018) 年度東京大学大学院工学系研究科 大学院入学試験外国語 (英語) 試験に関するお知らせ (修士課程)

Please refer to English version : http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soee/admission/general_guideline.html

平成 30 (2018) 年度大学院入学試験 (修士課程) における外国語 (英語) 試験は、TOEFL ITP[®]により実施します。*1

ただし、下記の専攻への入学志願者は、出願時に TOEFL iBT[®] (インターネット版) 又は TOEFL PBT[®] (ペーパー版)*2 の公式スコアを提出することによって、外国語 (英語) 試験の代替とすることができます。なお、公式スコアを提出した場合は、TOEFL ITP[®]を受験することはできません。

社会基盤学専攻, 建築学専攻, 都市工学専攻, 機械工学専攻, 精密工学専攻, システム創成学専攻, 電気系工学専攻, 物理工学専攻, マテリアル工学専攻, 応用化学専攻, 化学システム工学専攻, 化学生命工学専攻, 原子力国際専攻, バイオエンジニアリング専攻, 技術経営戦略学専攻

その他の専攻 (航空宇宙工学専攻) への入学志願者は、TOEFL ITP[®]を必ず受験しなければなりません。

なお、専攻によって、その他の条件を課す場合がありますので、5 月上旬に公表される予定の各専攻の入試案内書やホームページ等の指示を出願前に必ず確認してください。

*1 TOEFL ITP[®]は、団体用の試験です。受験者が同一の時間に同一の方法で受験するものです。

また、TOEFL ITP[®]は、TOEFL PBT[®]と同等内容の試験です。試験結果は本研究科の入学試験のみに有効であり、公式スコアとしては認められません。

*2 現在、日本国内においては、原則的に TOEFL iBT[®]のみが実施されています。

(参照 URL : <http://www.cieej.or.jp/toefl/toefl/index.html>)

〔TOEFL 公式スコアを提出する際の注意事項〕

TOEFL 公式スコアによる代替を希望する場合は、平成 27 (2015) 年 9 月以降に TOEFL iBT[®] 又は TOEFL PBT[®]を受験していることが必要です。

さらに、下記 (1) 及び (2) のスコアがそれぞれの期限までに、両方とも本研究科に到着した場合に限ります。

特に、これから TOEFL iBT[®]を受験し、その公式スコアを提出しようとしている場合は、できる限り早く TOEFL 受験について確認し、その受験手続きを行ってください。TOEFL iBT[®]の受験申込は混雑しており、希望どおりの日には受験できないことがありますので注意してください。

(1) 「Test Taker (Examinee) Score Report」のコピー

* 「Examinee Score Report」の名称が「Test Taker Score Report」に変更となっていますが、有効期限内の公式スコアであれば「Examinee Score Report」のコピーでも問題ありません。

提出方法 : 入学願書に同封して提出

提出期限 : 平成 29 年 7 月 13 日 (木) まで (入学願書と同じ)

(ただし、7 月 13 日 (木) までの消印があり、かつ 7 月 18 日 (火) までに到着したもので有効)

「Test Taker (Examinee) Score Report」は、(ETS (米国 Educational Testing Service) から本人あてに送付されるものです。出願に当たっては、本人に届いた TOEFL iBT[®] 又は TOEFL PBT[®] の「Test Taker (Examinee) Score Report」のコピーを出願書類に同封して提出するものとします。**入学願書に同封していない場合は、大学院入学試験時に行う TOEFL ITP[®]を受験することになりますので注意してください。**

(次頁に続く)

そのため、TOEFL iBT[®]テストの受験を申し込む際に、紙媒体の「Test Taker (Examinee) Score Report」を受け取るように申請してください。なお、TOEFL iBT[®]のテスト後も有効期間内であれば追加発行を申請することもできます(有料)。詳細は TOEFL iBT[®]の最新の Bulletin と「My Homepage」内の説明を参照してください。ただし、TOEFL iBT[®]のスコアは、ETS の Web サイト上の本人の「My Homepage」の画面内でも表示されますので、それをプリントアウトしたものにより、上記の「Test Taker (Examinee) Score Report」の代用とすることもできます。その場合は、氏名、Registration number、試験日他の情報が含まれるように、必ず本研究科ホームページ（下記注 5 参照）で指定された方法でなければなりません。

(2) ETS から本研究科あてに直送される「Official Score Report」

提出方法：ETS に東京大学大学院工学系研究科への発行・送付を請求

提出期限：平成 29 年 7 月 18 日(火)まで

ETS に「University of Tokyo Engineering : DI (Designated Institution) コード “8596”」(Department コード “99” (Any Department Not Listed))あてに「Official Score Report」がこの期限までに届くように十分な日数の余裕をもって請求してください。このコード以外で送られたものは無効となります。

期限までに到着しなかった場合は、大学院入学試験時に行う TOEFL ITP[®]を受験することになります。

注 1) ETS から本研究科に送付される「Official Score Report」は、請求してから本研究科に郵便が到着するまでに相当の日数を要しますので、ETS への請求は出願期限の 6 週間以上前までに行うことを推奨します。

注 2) 「University of Tokyo : DI コード “9259”」で請求しないでください。本研究科には届きません。

注 3) TOEFL iBT の「Official Score Report」の請求は、「テスト申込時」又は「テスト後」になります。「テスト当日」の請求はできないので注意してください。

注 4) スコア請求方法の詳細については、<http://www.cieei.or.jp/toefl/toefl/scores.html> を参照してください。

注 5) TOEFL 公式スコアの扱いに関する Q & A は、本研究科ホームページを参照してください。

http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/admission/general_guideline.html

平成 29 年 4 月
東京大学大学院工学系研究科